

縄文の住居跡を発見 吉田で考古発掘調査

十四日、吉田町の吉田地区で、縄文時代の住居跡が発見された。この発掘調査は、十日町市立考古学研究所が実施したもので、吉田町の吉田地区に所在する吉田遺跡において行われた。調査の結果、縄文時代の住居跡が複数発見され、その構造や生活の様子について貴重な資料が得られた。また、土器や石器などの遺物も出土している。この発掘調査は、縄文時代の生活様式や住居の構造について貴重な資料を提供し、縄文時代の歴史を明らかにする上で重要な役割を果たしている。



吉田遺跡の発掘調査の様子。縄文時代の住居跡が複数発見された。

酪農メモ

酪農の発展は、地域の経済を支える重要な産業である。特に、牛乳の生産と加工は、消費者の健康と生活の質を向上させる上で不可欠である。しかし、近年は気候変動や飼料の高騰などにより、酪農家は大きな課題に直面している。持続可能な酪農を実現するためには、環境に優しい飼料の生産や、効率的な飼育方法の導入が求められる。また、消費者への情報提供や、加工製品の開発も重要な課題である。酪農家は、これらの課題を克服し、持続可能な生産体制を構築していく必要がある。

夏場の飼育管理と衛生

夏場の高温多湿な気候は、家畜の健康と衛生に大きな影響を与える。特に、熱中症や感染症の発生リスクが高くなる。飼育者は、家畜の体温を適切に管理し、十分な水分を摂取させることが重要である。また、飼育舎の換気や消毒も欠かせない。衛生管理を徹底することで、家畜の健康を維持し、生産性を向上させることができる。具体的な対策としては、涼しい場所に移動させる、水を常に新鮮に保つ、飼料を新鮮なものにするなどが挙げられる。



八箇峠に展望台

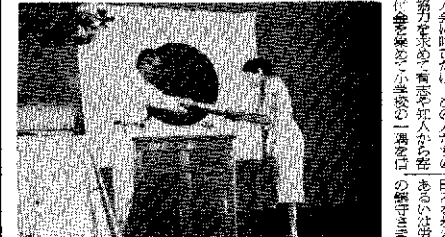
八箇峠の展望台は、十日町と六日町を結ぶ重要な交通ルートである。この展望台の設置は、観光客の安全と利便性を向上させる上で重要な役割を果たす。また、地域の景観を堪能できる貴重なスポットとなる。展望台の建設には、地元住民の協力と財政的支援が必要である。十日町市と六日町市は、共同でこの展望台の建設を進め、地域の観光資源を充実させることに力を入れている。

十七日から受付 本年度第二回住宅公庫

本年度第二回住宅公庫の受付は、八月十七日から開始される。この住宅公庫は、低所得者層や高齢者層を対象とした住宅提供事業である。申請者は、収入や資産状況などの条件を満たしている必要がある。また、地域の需要に応じた住宅の建設や改装が行われる。この事業は、地域の住環境の改善と住民の生活の安定に大きく貢献している。

福祉事業の功労者を表彰

十日町市の福祉事業に貢献した功労者を表彰する式典が、先日開催された。この式典には、市長をはじめとする関係者が出席し、表彰状を授けられた。表彰されたのは、高齢者の福祉向上に努めた団体や、障害者の就業支援に尽力した個人などである。この表彰は、地域の福祉事業の発展と住民の生活の質の向上に大きく貢献したことを称賛している。



福祉事業の功労者を表彰する式典の様子が写っている。

夏休みのなかばを すきて

夏休みは、子どもにとって大切な時間である。なかばをすきて、子どもたちは様々な経験と学びを得た。学校では、夏休みの課題や自由研究に取り組んでおり、多くの子どもが創意工夫を凝らした作品を発表した。また、家族との思い出作りや、地域の活動に参加するなどの貴重な経験も多かった。この夏休みを通じて、子どもたちは成長し、自己肯定感を高めることができた。学校では、子どもたちの夏休みの様子について話し合い、今後の学習に活かす機会も設けられている。



夏休みのラジオ体操の様子が写っている。

種別	小学校		中学校	
	男	女	男	女
トランポリン	4	12	12	14
その他の眼操	147	179	95	103
市立中央	9	3	6	2
アイランド	1	1	4	3
のくろしゅう			2	
未だ不明のもの	2279	2200	654	712
その上の書庫	7	65	79	60
けんさに加わった人数	3203	3037	1305	1251